

平成29年度 第2回学校評議員会 会議録

- 1 日 時 平成30年2月7日(水) 15:00～15:50
- 2 場 所 本校小会議室
- 3 参加者 学校評議員 4名
校長・副校長(全定)・事務長・総務主任・教務課・生徒指導主事(全定)・進路指導主事
計 14名

4 議 事

- (1) 開会のことば(全日制副校長)
- (2) 校長挨拶(校長)
- (3) 全日制概要説明(全日制副校長)
・資料のとおり
- (4) 定時制概要説明(定時制副校長)
・資料のとおり
- (5) 質疑応答
- ・A評議員…全日制では食育についてどのように取り組んでいるか。
 - ・全日制副校長…家庭科の授業を通して実践している。
 - ・A評議員…生徒の進路が多様化してきていると思うが、どう対応しているか。
 - ・進路指導主事…近年、就職を希望する生徒も増えている。今年度は公務員希望者が10名いたため、担当職員を1人つけ勉強の仕方を指導し朝学習も実施した。
 - ・B評議員…最近、浪人する生徒はどのくらいの割合(人数)か。
 - ・進路指導主事…昨年の卒業生は7名ほど浪人している。宅浪や盛岡の予備校など。
 - ・C評議員…定員割れで入学している現在の生徒を指導してみて、気になる点は何か。
 - ・教務主任…生徒間の学力差が拡大し、モチベーションの低い生徒もおり苦勞している。
 - ・生徒指導主事…問題行動が増えていることはないが、不登校傾向の生徒は増えている。
カウンセラー配置やいじめアンケート実施などの対応をとっている。
 - ・A評議員…校地内禁煙が徹底されていないという先日の報道について、学校としては、どのように対応したのか。
 - ・校長…教職員に対し、校地内禁煙が徹底されるよう指導した。また、保護者説明会を開き、状況を説明するとともに謝罪をおこなった。
- (7) その他(評議員からの提言)
- ・C評議員…定時制の生活体験発表会を聞く機会があり、中学時に不登校だった生徒が、定時制に進学し少人数学級で充実した学校生活を送っていることを知った。中学校3年間だけでなく、もっと長い目で見守ることの大切さに気づかされた。
 - ・A評議員…先日テレビで島根県立隠岐島前高校で改革に成功した話を見た。魅力ある学校づくりが地域の活性化につながっているようで、高校に期待している。
 - ・B評議員…学校評価の結果をみて、新鮮な驚きと安心感を同時に感じている。先生方は日々忙しいことと思うが、心に余裕を持って生徒と接してほしい。
 - ・D評議員…受験シーズンだが、良い結果が得られるよう受験生には頑張ってもらいたい。
- (8) 閉会のことば(全日制副校長)